

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		江戸川河川敷運動場					所管	教育委員会 スポーツ振興課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
		[施 策]						
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区体育施設条例				
	事業対象	一般区民						
	事業目的	区民向けの野球場を借り上げ、区民の体力づくり、健康づくりに寄与していくことを目的とする。						
	事業内容	埼玉県三郷市にある江戸川河川敷の野球場を郊外のスポーツ施設として財団法人サンケイスポーツセンターから借り上げ、区民への貸し出しを行っている。借り上げ期間:4月から11月 日曜日・祝日=3面、土曜日=1面						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	利用可能日数	(日)	80	79	82	81	
		成果指標	利用者数	(人)	14,000	15,164	12,834	16,158
	決算額 (単位:千円)					15,266	15,648	15,652
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				2,125	1,604	892
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				15,262	15,641	15,647
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				5	8	5
		総経費				17,392	17,253	16,544
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				436	446	505
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0
一般財源(区負担額)				16,956	16,807	16,039		
前回評価から改善した事項	稼働率向上のために周知活動を継続的に実施した結果、利用者数が増加した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	区内の野球場は、リバーサイドスポーツセンターのみであり、区内利用者及び台東区体育協会軟式野球連盟参加団体数を考慮すると、グラウンドのニーズは高い。					
	効率性	3	利用可能日数(借上げ日数)は昨年より少ないものの、雨天やグラウンドコンディションの悪化による利用中止が少なかったため、延利用者数が増加しており、借上げ分は有効に利用されている。					
	手段の適切性	3	区内に野球場を設置できる場所がない中で、代替地としてサンケイスポーツセンターの野球場を3面借上げ、区民に廉価で貸し出しを行うことは手段として適切である。					
	目的達成度	3	雨天によりグラウンドが使用不可となったこともあるが、使用可能面数に対する稼働率は80%と高い。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)							評価結果	
高い稼働率と利用者数を保っていることや、区内には野球場も少ないことから、本事業を維持・継続していくことは必要である。								
今後の方向性							維持	
拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了								